

法令や制度が苦手（好きでない）な方へ

月刊介護ニュースダイジェスト

「介護保険制度改正 & 報酬改定速報！」

Appare Care Service Monthly Journal



2026

0323

Vol.59

3

天晴れ介護サービス
総合教育研究所（株）
代表取締役 榎原宏昌

マンスリージャーナルについて

■法令や制度が苦手（好きでない）な方へ

マンスリー・ジャーナル「月刊介護ニュースダイジェスト」

■信じてもらえないかもしれませんが……

私も法令や制度、そして最新情報については
苦手ですし、あまり好きでないですし、
正直、あまり興味もないのです（笑）

■ただ、そうも言ってもらえない立場なので……

毎週のメルマガに加えて、毎月話す機会を作ってしまう
法令や制度、最新情報に触れる機会を作ろうと思って始めたのが
このマンスリー・ジャーナルです

ご視聴にあたって

■ライブセミナー 21:00~21:45

ご意見/ご感想/ご質問などの**コメント**を是非入れて下さいませ

■セミナー後「**アーカイブ動画**」をご覧頂けます

「**PDF資料**」は**アンケート**にご回答頂いた方にお送りします

※リーダーズ・プログラム（年会費）、その他該当会員の方は
ライブラリより、動画・資料をご覧頂けます。

■これまでのセミナー動画+資料は、

一般販売（レンタル）も行っています（500本超！）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

3

講師プロフィール

- ◎昭和52年、愛知県生まれ 介護福祉士、介護支援専門員
- ◎京都大学経済学部卒業後、平成12年、特別養護老人ホームに介護職として勤務
- ◎社会福祉法人、医療法人にて、生活相談員、グループホーム、居宅ケアマネジャー、有料老人ホーム、小規模多機能等の管理者、新規開設、法人本部の実務に携わる
- ◎15年間の現場経験を経て、平成27年4月「介護現場をよくする研究・活動」を目的に独立
- ◎著書、雑誌連載多数。講演、コンサルティングは年間400回を超える
- ◎ブログ、facebook、毎朝5:55のライブ配信など毎日更新中
- ◎YouTubeや動画ライブラリーでは500本以上の動画を配信
- ◎介護と介護事業を守り、よくする！「事業経営&教育インフラ」
リーダーズ・プログラム（年会費制）主催
- ◎4児の父、趣味はクラシック音楽、温泉&サウナ、神社仏閣巡り
- ◎天晴れ介護サービス総合教育研究所 <https://www.appare-kaigo.com/> 「天晴れ介護」で検索



- 日本福祉大学 社会福祉総合研修センター 兼任講師
- 全国有料老人ホーム協会 研修委員 ■稲沢市 地域包括支援センター運営協議会委員
- 7つの習慣®実践会 認定ファシリテーター
- 出版実績：中央法規出版、日総研出版、ナツメ社、その他10冊以上
- 平成20年第21回G.Eヘルスケア・エッセイ大賞にてアーリー・ヘルス賞を受賞
- 榊原宏昌メールアドレス sakakibara1024@gmail.com

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

4

介護と介護事業の両輪から その人らしい暮らしと人生を応援する



- facebook、ブログ、YouTubeライブ等を毎日更新、情報発信
- メルマガ（日刊:介護の名言、週刊:介護現場をよくする研究&活動通信）
- 公式LINEでも毎日情報発信をしております
- 以上の情報はHP（「天晴れ介護」で検索）より、特典たくさんあります！



5

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

天晴れ介護サービスの ミッション・ビジョン・バリュー（MVV）

■ ミッション（使命）

- ◎ 介護と介護事業の両輪から
その人らしい暮らしと人生を応援する
- ◎ 「介護はいい仕事だな」と思える専門職を
「介護事業はいい事業だな」と思える経営者を
将来にわたり1人でも多くする

■ ビジョン（理想の未来）

- ◎ ケアする人がケアされる循環が当たり前の世界
- ◎ 人同士がお互いに学びあい、気持ちよく支えあう世界
- ◎ 誰もが「いい人生だなあ」と思える世界
- ◎ 2065年、天晴れ介護サービス50周年（約90歳）には
みんな元気&笑顔で、超高齢社会のピークを乗り切る

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

6

天晴れ介護サービスの ミッション・ビジョン・バリュー（MVV）

■バリュー（提供する価値）

- ◎介護領域のリーダー&パートナーとして、
国内外から必要とされる存在になる
（そうだ、天晴れさんに聞いてみよう！）
- ◎ケアする人がケアされる循環型社会
人が力を発揮して成果を上げる組織や仕組みを作るための
知恵を体系化&インフラ化し、自らも実践・率先垂範する
（困ったら天晴れさんを見てみよう！）
- ◎介護と介護事業のプロと言える法人・人材を
将来に渡って輩出する
（天晴れだからこそできる仕事！）

「天晴れ」の由来 



7

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

天晴れ介護サービスの ミッション・ビジョン・バリュー（MVV） AIによる解説音声



<https://drive.google.com/file/d/1oWsFINOzBWZi6O7X3zYUKXGOMX7Nz6xZ/view>

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

8

著書・雑誌連載



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

Amazon ランキング 4 部門 1 位 !

おかげさまで!
amazon ランキング

4部門
1位

ケアする人がケアされる!
「組織と仕組み作り」編

Amazon kindleにて
好評発売中です!

お求めは
こちらから

「出版記念講演会」も好評開催中!



介護サービス経営の教科書
ケアする人がケアされる!
「組織と仕組み作り」編
天橋れい子著 / 編集
代表取締役 榎原 宏昌
97%の
効果を実感!
年間400回超の
コンサルティングから見た
人が力を発揮して成果を上げる!
7つのポイント



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

制度改正 速報&解説セミナー動画

好評開催中!アーカイブ動画もあります!必見です!!!

今だけ無料 第9年度介護保険制度改正・報酬改定速報&解説セミナーのご案内

厚労省の資料を読むのが苦手... 分量が膨大すぎて追いつけない...

そんな方におすすめです!!!

セミナー動画を見てから資料を読むと、格段に読みやすくなります!
是非ご活用下さいませ。また、職場の研修等でもお役立て下さいませ。



参加者さんから頂いたご感想です

- 自分で資料を読むのは辛いので、毎回、**要点を整理して分かりやすく解説**してくれて本当に助かります!
(女性、40代、管理者)
- 今回の改定は、本セミナーをずっと受けているので流れがよく分かり、**いつもより不安が少ない**です。
(女性、40代、経営者)
- 経営や現場のこともよく分かっている講師の解説なので、**事業計画や現場の実践に役立つ内容が多い**です。
(男性、50代、本部)
- 大変勉強になりました。**無料ではもったいない**くらいです。
(男性、60代、経営者)
- ものすごく整理できました**。ありがとうございます。
(50代、男性、経営者)
- こうして見ると、このライブは**業務の振り返り**でもあるので**毎回勉強になります**。引き続き追っかけていきたいと思えます。(30代、男性、介護職員)

■以下3本必見です!

- ・介護保険部会まとめ
- ・補助金&処遇改善加算
- ・職場環境等要件詳細

■さらに!

ご登録頂いた方には
「運営指導対策セミナー
動画(通常有料)
プレゼント中!

||

2026年3月 「15TOPIX」

LIFE、GW明けからシステム移管

新年度の処遇改善加算、計画書の作り方はYouTubeで

高市首相、2027年度報酬改定「物価・賃金の上昇を適切に反映」

介護福祉士国試、合格率が大幅低下

介護保険外サービスの認証、全国2600超の事業所が取得

介護福祉士国試、養成校ルート^①の経過措置を一部延長

介護事業所への運営指導、昨年度は5万件超 コロナ禍以降で最多

障害福祉事業所のコンサル料・FC料を把握 厚労省方針

介護の魅力発信、「キラキラ」よりも等身大の「モヤモヤ」を

生産性向上の委員会、介護施設の75%が「設置」

規制改革会議 タイムスタディ調査の簡素化など要請

【規制改革会議】介護の基準緩和の特例、大都市部の適用も

特養、従来型の45%が赤字 物価高などで状況悪化

【診療報酬】病院とケアマネの入退院連携を強化 平時からの関係づくり

LIFE関連加算を「2階層」に再編

LIFE、GW明けからシステム移管

※介護のニュースサイトJOINT参照

厚生労働省は今年のゴールデンウィーク明けから、LIFE（科学的介護情報システム）の運営主体を国保中央会へ移管する。23日に介護保険最新情報Vol.1484を出し、現場の関係者に広く周知した。

移管は「介護情報基盤（*）」の稼働開始に伴うもので、今年5月11日から。各サービスの事業所・施設がLIFE関連加算を引き続き算定していくためには、5月11日から7月31日までの間に移行作業を済ませる必要がある。

* 介護情報基盤＝介護保険証や要介護認定、主治医意見書、ケアプラン、LIFEデータといった現場に必要な情報を、利用者、事業所、医療機関、市町村などがオンラインで迅速に閲覧・共有できる新たなインフラ。厚労省は今年4月から活用を順次スタートし、2028年4月までに全国すべての市町村で運用を始める準備を進めている。

事業所・施設に求められる主な対応は以下の通りだ。

- 電子証明書（介護保険証明書／介護DX証明書）の取得とインストール
- 新システムでの利用者情報の再登録

LIFE、GW明けからシステム移管

※介護のニュースサイトJOINT参照

留意すべきは、旧システム（厚労省が運用している現行のLIFE）が9月1日でサービスを停止する点だ。新システムへはアカウント情報（ID・パスワード）と事業所情報が引き継がれるものの、利用者情報や様式情報は引き継がれない。過去のフィードバックが必要な場合も、PDFなどで事前に出力・保存しておく必要がある。また、4月24日から旧システムでの新規の利用申請などができなくなる。

今回の通知では、移管に伴うシステム面の変更も明らかにされた。

利用者の個人情報サーバー上で保持されるようになるため、煩雑だったバックアップファイルの授受は不要となる。また、専用のLIFEアイコンを経由せずにホームページのリンクから直接ログイン可能となるほか、一時パスコードの入力も要らなくなるなど利便性向上が図られる。

厚労省はこのほか、具体的な作業手順をまとめた「移行ガイド」を4月頃に公式サイトなどで配布すると説明。全国の事業所・施設に期間内の早期対応を呼びかけた。

新年度の処遇改善加算、計画書の作り方はYouTubeで

※介護のニュースサイトJOINT参照

新年度の介護報酬の臨時改定で拡充する「処遇改善加算」について、厚生労働省は19日、申請に欠かせない計画書の記入方法を解説する動画をYouTubeの公式チャンネルに投稿した。

動画は約9分。全4シートからなるエクセル様式の具体的な入力手順を解説している。まずは「基本情報入力シート」から、4・5月分の個表、6月以降分の個表と続き、最後に総括表をまとめるプロセスが提示されている。

フォーマットは、必須の入力項目が自動で色付けされる仕組み。記載漏れや要件の未達があれば、濃いオレンジ色のセルに「×」が表示される仕様となっている。

今回留意すべきことの1つは、対象月によるシートの使い分けだ。6月から臨時改定で処遇改善加算が拡充されるため、4・5月分（別紙様式2-2）と6月以降分（別紙様式2-3）で記入先が分かれている。

高市首相2027年度報酬改定「物価・賃金の上昇を適切に反映」

※介護のニュースサイトJOINT参照

高市早苗首相は17日の参議院予算委員会で、2027年度に控える介護報酬の定期改定に言及した。

介護職の賃上げが他業界に遅れをとっている現状を厳しく問われ、「介護サービス事業者の経営状況などをきめ細かく把握した上で、物価や賃金の上昇などを適切に反映するための対応を実施していく」と述べた。

高市首相はこの日も、昨年介護事業者の倒産が過去最多となったことを紹介。介護現場の窮状に一定の理解を示し、来年度に介護報酬の臨時改定を実施する決断を下したと説明した。

このほか、上野賢一郎厚生労働相は介護業界と他業界の賃金格差について、「厳しい状況にあることは私も大変問題だと認識している」と言明。「介護職の処遇改善が非常に重要であることは論をまたない。しっかりと賃金水準を上げていく努力をしていく」と述べた。

介護福祉士国試、合格率が大幅低下

※介護のニュースサイトJOINT参照

社会福祉振興・試験センターは16日、今年度の第38回介護福祉士国家試験の結果を発表した。今年度の合格率は70.1%だった。近年は80%前後の高水準で推移していたが、前年度の78.3%から大幅な落ち込みとなった。70.1%は直近10年で2番目に低い水準。

今年度は大きな制度変更があった。試験科目を3つに分割し、それぞれ合否を判定する「パート合格」の仕組みが初めて導入された。これが結果に影響を与えた可能性がある。今年度の受験者数は7万8469人だった。前年度から約3000人増え、2年連続の増加となった。一方、合格者数は5万4987人で3年連続の減少となった。受験者数は増加したものの、合格率の大幅な低下が響く結果となった。今年度の5万4987人は、直近10年で最も少ない水準。パート別の合格者数は、
○Aパート=3935人○Bパート=1509人○Cパート=6181人

となっている。各パートの合格者は、翌々年まで受かったパートを受験しない選択肢が得られることから、再チャレンジに向けて不合格パートの勉強に専念することができる。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

17

介護保険外サービスの認証、全国2600超の事業所が取得

※介護のニュースサイトJOINT参照

介護保険外サービスの事業者らで組織する介護関連サービス事業協会（CSBA）は12日、東京都内で「カンファレンス2026」を開催した。登壇した水野友喜代表理事（イチロウ株式会社代表取締役）は、介護保険外サービスで初となる事業者団体による認証制度について、最新の進捗や実績を報告した。

12日時点で全国の34社から申請を受けていると説明。既に16社、計2658事業所（*）が認証を取得したと明らかにし、「全国の非常に多くの事業者から関心が寄せられている」と述べた。16社、計2658事業所の内訳は、生活支援サービス系が12社（811事業所）、配食サービス系が4社（1847事業所）。

この認証制度「100年人生サポート認証」は、CSBAが策定したガイドラインに基づき、サービス品質や運営体制、利用者対応などを総合的に審査し、基準を満たす事業者を可視化するもの。高齢者や家族、ケアマネジャーらの「確かな選択」を後押しし、介護保険外サービスの健全な発展につなげる狙いがある。現在、対象となるのは生活支援サービスと配食サービス。認証は2年間有効の更新制。認証制度の今後の展望について水野代表理事は、移送サービスや訪問理美容、身元保証サービスなどを対象とすることも検討する方針を表明。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

18

介護福祉士国試、養成校ルート^①の経過措置を一部延長

※介護のニュースサイトJOINT参照

介護福祉士の養成校を卒業した人に対する国家試験の受験・合格の義務付けについて、厚生労働省は現行の経過措置の一部を延長する方針を固めた。今月11日、関連法の改正案を与党の部会へ提示。その中に盛り込み、大筋で了承を得た。今後、詰めの調整を進めて改正案の閣議決定、今国会への提出を目指す。

現行の経過措置は以下の2つ。いずれも来年度いっぱい^②が期限とされていた。

- (1) 養成校の卒業後5年間
国家試験を受験・合格しなくても介護福祉士の資格を得られる。
- (2) 養成校の卒業後6年目以降
卒業後5年間、介護などの現場で継続的に働いていれば引き続き資格を維持できる。

厚労省は今回、このうち(1)養成校の卒業後5年間の経過措置に限り、2031年度まで5年間延長する方針を固めた。(2)卒業後6年目以降の経過措置は、来年度いっぱい^②で予定通り廃止する。これにより、養成校を卒業した人は直ちに国家試験を受験・合格しなくても引き続き資格を得られるが、卒業後5年以内に必ず受験・合格することを求められるようになる。

介護福祉士国試、養成校ルート^①の経過措置を一部延長

※介護のニュースサイトJOINT参照

この経過措置は日本人・外国人を問わず適用されるが、一部延長の背景にあるのは、養成校の入学者の半数以上を占める外国人留学生をめぐる課題だ。

厚労省によると、外国人留学生の国家試験の合格率は4割に満たない(昨年度35.1%)。現行の経過措置をそのまま廃止すると、少なからぬ外国人留学生が資格を持って日本で働くことができなくなってしまうため、介護福祉士の養成・確保の観点から懸念の声があがっていた経緯がある。

一方、厚労省は介護福祉士の資質の担保や資格の信頼性にも配慮。養成校の卒業生全員に国家試験の受験・合格を求めることとし、(2)卒業後6年目以降の経過措置は廃止する判断を下した。

運営指導、昨年度は5万件超 コロナ禍以降で最多

※介護のニュースサイトJOINT参照

厚生労働省は11日、昨年度の介護サービス事業所・施設に対する自治体の指導・監査などの状況を公表した。それによると、全国の運営指導の実施件数は5万424件と5万件を超えた。コロナ禍で急減した後では最多となり、以前の水準に戻りつつある。各自治体が所管する事業所・施設の数に占める運営指導の実施率は、全国平均で16.2%だった。

一方、昨年度に指定の取り消しや効力停止などの処分を受けた事業所・施設は158件にのぼった。139件だった前年度から19件の増加。処分の内訳は、指定の取り消しが59件、効力の一部停止が86件、全部停止が13件となっている。処分に至った理由をみると、介護報酬の不正請求が最も多い。このほか、高齢者虐待などの人格尊重義務違反、法令違反、虚偽答弁、人員基準違反なども目立っている。

厚労省はこうした不正について、「利用者に著しい不利益が生じるのみならず、介護保険制度全体の信頼を損なわせる」と指摘。法人の役員や管理者らが法令遵守の重要性を認識し、不正の未然防止や管理体制の整備に率先して取り組むよう呼びかけた。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

21

障害福祉事業所のコンサル料・FC料を把握 厚労省方針

※介護のニュースサイトJOINT参照

厚生労働省は10日、障害福祉サービス報酬を話し合う有識者会議（障害福祉サービス等報酬改定検討チーム）を開催し、新年度に実施する事業所・施設の経営状況を把握する実態調査の調査票を公表した。この調査は、2027年度の報酬改定に向けた議論の基礎データを得るためのもので、結果は重要な意味を持つ。

厚労省は今回、事業所・施設のコンサルティング料とフランチャイズ料の支出状況を問う質問項目を新たに加えた。新設された質問項目では、これらの年額を具体的に記載することが求められる。

障害福祉の業界では近年、経営コンサルタントの助言やフランチャイズのビジネスモデルが事業者の新規参入、出資の呼び水になるケースが多い。中には「特段の知識や経験は不要」「簡単に利益をあげられる」といった誘い文句が使われるケースもある。

厚労省はこうした導線で質の低い事業者が呼び込まれ、それが不適切なサービスの提供につながっていると問題視しているとみられる。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

22

介護の魅力発信、「キラキラ」よりも等身大の「モヤモヤ」を

※介護のニュースサイトJOINT参照

介護の魅力発信と聞くと、どのようなイメージを持つだろうか。やりがいやポジティブな面ばかりを強調して見せる、現場から遠い場所で働く人が見栄えの良いコンテンツをつくる、といった「あるある」が浮かんだ人も多いのではないだろうか。

先月22日、SNSへの動画投稿やライティング、地域の間づくりなどを通じた介護職員による発信を表彰する「KAIGO LEADERS SCHOOL AWARD 2025」が開催された。そこで評価されたのは、現場の実情を覆い隠すキラキラした感動シーンの切り取りではない。日々の仕事の中で葛藤し、悩みながら利用者と向き合う介護職員の等身大の姿だった。

綺麗事では済まない毎日の現実も、表現に深い奥行きをもたらす価値の源泉になり得る。兵庫県立大学の竹端寛教授は、介護職員が抱える「モヤモヤ」を発信することの重要性を指摘した。利用者を支えていくと必ずぶつかる悩み、葛藤、揺らぎ、もどかしさの中にこそ、介護という仕事の魅力があるという。洗練されたコンテンツをつくるより、整理のつかない胸中をそのまま表に出すことが人々の琴線に触れる鍵となるのかもしれない。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

23

生産性向上の委員会、介護施設の75%が「設置」

※介護のニュースサイトJOINT参照

介護現場の生産性向上を目的とする委員会の設置について、施設系・居住系サービスで「設置している」との回答が75.0%に上ったことが、厚生労働省が実施した最新の調査結果で分かった。

この委員会は、介護現場の課題の抽出・分析、職員の負担軽減、サービスの質の確保などを検討するためのもの。2024年度の介護報酬改定で、施設系・居住系サービスなどに設置が義務付けられた経緯がある。

厚労省は義務化の施行にあたり、3年間の準備期間（経過措置）を適用。その開始から間もなく2年が過ぎようとしている。この間に取り組みは着実に広がっているものの、依然として全体の4分の1が未対応である現状が浮かび上がった。

一方、義務化の対象外となっているサービスの設置状況をみると、訪問系サービスは30.7%、通所系サービスは35.3%となっている。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

24

生産性向上の委員会、介護施設の75%が「設置」

※介護のニュースサイトJOINT参照

委員会を「設置している」と答えた事業所・施設にその効果を聞いたところ、上位は以下の通りとなった。

- 生産性向上と業務改善に取り組めるようになった＝60.1%
- 課題を吸い上げて明確化できた＝49.4%
- 組織全体の業務分担の見直しにつながった＝27.1%

反対に、委員会を設置していない事業所・施設にその理由を聞いた結果は以下の通り。現場のボトルネックが読み取れる。

- 職員の業務負担が多い＝42.1%
- 委員会に関する情報が足りない＝36.1%
- 先導するファシリテーターとなる職員がいない＝27.3%

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

25

規制改革会議 タイムスタディ調査の簡素化など要請

※介護のニュースサイトJOINT参照

政府の規制改革推進会議が26日に中間答申をまとめた。介護分野では、介護施設などの報酬の「生産性向上推進体制加算」に言及。現場の負担となりがちなタイムスタディ調査の簡素化など、取得要件を柔軟化するよう提言した。

介護施設などの「生産性向上推進体制加算」は、介護職の負担軽減や職場環境の改善、サービスの質の向上を目的とするもので、来年度から上位の「処遇改善加算」の要件にもなる重要なインセンティブ。委員会の開催やテクノロジーの導入、業務改善の実施、年1回のデータ提供などが要件だ。上位区分の加算（I）では、負担軽減などの効果がデータで確認されることも求められる。

規制改革推進会議は中間答申で、効果測定のタイムスタディ調査について「項目が多いほか、10分単位での記録など負担が過大」といった声が寄せられていると指摘。そのうえで、タイムスタディ調査の項目を簡素化して負担を軽減するよう要請。事業者が導入している記録ソフトなどの仕様に合わせた項目の柔軟化も促した。規制改革推進会議は厚生労働省に対し、こうした改善策の実施について来年度中に結論を得るよう要請。「生産性向上推進体制加算」の見直しは、2027年度の介護報酬改定をめぐる焦点の1つになりそうだ。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

26

【規制改革会議】介護の基準緩和の特例、大都市部の適用も

※介護のニュースサイトJOINT参照

政府の規制改革推進会議は26日、「強い経済の実現」に向けた施策などを柱とする中間答申をまとめた。今後の介護保険改正の方向性にも言及。事業所・施設の人員配置基準の緩和などを認める「特例介護サービス」の新たな類型について、大都市部の適用も視野に対象地域を「過度に限定しないこと」と提言した。

厚生労働省は昨年末、介護ニーズの縮小や人材不足が顕著な中山間・人口減少地域を対象として、「特例介護サービス」の新たな類型を創設する方針を決めた。ICTの活用を前提とした事業所・施設の人員配置基準の緩和などを認めるもので、より効率的な体制を作ってサービスの提供を維持していけるようにする狙いがある。

規制改革推進会議は今回の中間答申で、大都市部や一般市でも既にサービスの提供が困難な地域があると指摘。「特例介護サービス」の新たな類型の適用範囲について、対象を中山間・人口減少地域に「過度に限定しないこと」や、決定プロセスで市町村の意向を十分に反映することなどを要請した。

あわせて、人員配置基準を緩和する前提としてICTの活用を求めていくことなどを念頭に、事業所・施設の負担を最小限にとどめる要件とするよう注文した。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

27

特養、従来型の45%が赤字 物価高などで状況悪化

※介護のニュースサイトJOINT参照

福祉医療機構（WAM）は20日、特別養護老人ホームの2024年度決算に基づく経営状況を明らかにする調査レポートを新たに公表した。それによると、2024年度は運営コストの増加などを背景に赤字施設の割合が上昇した。従来型は前年度から3.1ポイント増の45.2%、ユニット型は同0.4ポイント増の31.5%。特養の経営状況が一段と厳しくなっている実態が改めて浮き彫りになった。

WAMは今回の調査レポートで、2024年度の介護報酬改定の影響などで特養の収益は増加したものの、運営コストがそれを上回って上昇していると指摘。長期化する物価高騰や介護職の賃上げなどに伴う費用の増加ペースに、収益の増加が追いついていない状況が確認できると報告した。

収益構造をみると、黒字施設と赤字施設とでは利用率や加算の算定率などに差がある。赤字施設は利用者の確保に苦戦しているうえ、各種加算の算定率も相対的に低い傾向にある。黒字施設はその逆。利用者を着実に確保しつつ、協力医療機関連携加算や看取り介護加算の上位区分などを積極的に算定し、利用者単価を高めている。このほか、施設の定員規模による傾向も洗い出されている。WAMはレポートで、「小規模の施設は特に経営が厳しいことが確認できた」と指摘した。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

28

診療報酬：病院とCMの入退院連携強化 平時からの関係作り

※介護のニュースサイトJOINT参照

医療機関に支払われる診療報酬を議論する国の審議会（中医協＝中央社会保険医療協議会）が、来年度の改定の内容をまとめた。この中には、医療機関とケアマネジャーの入退院時の連携をさらに強化するための施策が盛り込まれた。具体的には、既存の「介護支援等連携指導料」が見直される。

この指導料はもともと、医療機関の医師や看護師らが居宅介護支援のケアマネジャーと共同して、入院中の患者に退院後の適切な介護サービスを説明・指導することなどを評価するインセンティブ。厚労省は来年度の改定で、現行の400点の評価を「介護支援等連携指導料1」と改めて位置付けたうえで、さらに高い評価となる「介護支援等連携指導料2（500点）」を新設する方針だ。

新たな上位区分を設ける狙いは、地域のケアマネジャーとの日常的な情報共有、日頃からの関係づくりを医療機関に促すことにある。新設される「指導料2」の算定要件には、医療機関の入退院支援の担当者らが、「平時から連携体制を構築している」ケアマネジャーと共同して、患者に適切な説明・指導を行うことが加えられた。地域のケアマネジャーと平時から関係をつくろうとする病院側の動きが、今後さらに活発化していく可能性がある。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

29

LIFE関連加算を「2階層」に再編

※介護のニュースサイトJOINT参照

介護サービスの質の向上を目指す「LIFE（科学的介護情報システム）」のあり方を話し合ってきた国の検討会の取りまとめが、16日に開催された審議会（社会保障審議会・介護給付費分科会）に報告された。検討会は取りまとめの中で、既存のLIFE関連加算の取得ルールを見直してはどうかと提言。全体を「2階層」の構造に再編する案を示した。厚生労働省はこれを踏まえ、2027年度の介護報酬改定に向けて具体的な議論を進める構えだ。

検討会がまとめた再編案は、LIFE関連加算を以下の2つの階層に分ける内容となっている。

1階層目 | 科学的介護推進体制加算。この加算を、分野横断的に基礎的な情報を収集するベースの仕組みと位置づける。

2階層目 | その他のLIFE関連加算。機能訓練、栄養、口腔、褥瘡、排せつ、ADLといった各種加算がここに含まれる。

重要なポイントは、1階層目を2階層目の前提とする構造に改めることだ。土台となる「科学的介護推進体制加算」の取得を、その他のLIFE関連加算の要件とする構想が描かれている。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

30

LIFE関連加算を「2階層」に再編

※介護のニュースサイトJOINT参照

厚労省のデータ（昨年4月）によると、LIFE関連加算を取得している事業所の約9割が、併せて「科学的介護推進体制加算」を取得している。検討会ではこうした状況も勘案し、基礎的な情報を1階層目で分野横断的に収集する形に構造を整理することで、重複入力をなくして現場の負担を軽減できると判断された。

この日の審議会では、こうした議論の方向性に対する懸念の声もあがった。

現在、例えば機能訓練や栄養、口腔などのLIFE関連加算のみを取得している事業所・施設も一定数あることから、一部の委員が「1階層目の必須化が新たな壁となり、既存の取り組みからの撤退を招きかねない」と懸念を表明。制度設計を丁寧に進めるよう呼びかけた。

厚労省はこうした意見も踏まえ、2027年度の介護報酬改定に向けて今年秋頃から要件などの具体的な議論を本格化させる方針だ。

2026年3月 「15TOPIX」

LIFE、GW明けからシステム移管

新年度の処遇改善加算、計画書の作り方はYouTubeで

高市首相、2027年度報酬改定「物価・賃金の上昇を適切に反映」

介護福祉士国試、合格率が大幅低下

介護保険外サービスの認証、全国2600超の事業所が取得

介護福祉士国試、養成校ルート of 経過措置を一部延長

介護事業所への運営指導、昨年度は5万件超 コロナ禍以降で最多

障害福祉事業所のコンサル料・FC料を把握 厚労省方針

介護の魅力発信、「キラキラ」よりも等身大の「モヤモヤ」を

生産性向上の委員会、介護施設の75%が「設置」

規制改革会議 タイムスタディ調査の簡素化など要請

【規制改革会議】介護の基準緩和の特例、大都市部の適用も

特養、従来型の45%が赤字 物価高などで状況悪化

【診療報酬】病院とケアマネの入退院連携を強化 平時からの関係づくり

LIFE関連加算を「2階層」に再編

マンスリージャーナルについて

■法令や制度が苦手（好きでない）な方へ

マンスリー・ジャーナル「月刊介護ニュースダイジェスト」

■信じてもらえないかもしれませんが……

私も法令や制度、そして最新情報については
苦手ですし、あまり好きでないですし、
正直、あまり興味もないのです（笑）

■ただ、そうも言ってもらえない立場なので……

毎週のメルマガに加えて、毎月話す機会を作ってしまう
法令や制度、最新情報に触れる機会を作ろうと思って始めたのが
このマンスリー・ジャーナルです

継続的な学習の重要性！

■成長のために

- ・ ギャップを埋める & 強みを活かす
- ・ 時間とエネルギーをかけた分だけ成長する
- ・ よい情報を浴び続ける、そういう 環境に身を置く
- ・ 成長は螺旋階段、その時々で 受け取るものも違う
- ・ ミラーニューロン効果（思考・行動に影響、時間差で効果!）、感度が高まる
- ・ 知れば知るほど分からないことが増える、知りたいことが増える
- ・ 学びが理想をつくり、理想が学びを生む

■メンテナンスのために

- ・ いつも良い状態を保てるとは限らない……。
- ・ 定期的に軌道修正させてくれる、人・環境の存在が必要

■自分自身、そしてチームワーク

- ・ シャンパンタワー：自分が満ち足りて、人を満たすことができる
- ・ 研修はチームで参加、普段は話さないことも話す、施設を越えた連携

継続的な学習の機会を持つために



影響力・インパクト



回数・頻度



$$\text{習慣化} = \text{インパクト} \times \text{回数}$$

天晴れ介護サービス10周年！

天晴れ介護サービス総合教育研究所
創立10周年記念企画FINAL!

「ケアする人がケアされる循環」を、
当たり前にするために

天晴れ介護サービスから始まる
2065年、そしてその先へ向けた第二創業プロジェクト

6週連続！「6分野横断セミナー」

■2月21日（土）19:30～20:30

第1弾「介護事業所の新人研修&定着」



■2月27日（金）19:30～20:30

第2弾「介護事業所の法定研修&職員育成」

■3月5日（木）19:30～20:30

第3弾「介護事業所の管理者・リーダー研修」

※全て無料です！要申込

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

37

6週連続！「6分野横断セミナー」

■3月12日（木）19:30～20:30

第4弾「介護事業の中核を担う！経営人財の養成」

■3月13日（金）19:00～21:00

番外編！ケアマネジャーのための業務効率化&ICT活用

■3月19日（木）19:30～20:30

第5弾「介護事業所の稼働率upの具体策」

■3月27日（金）19:30～20:30

第6弾「介護事業所の人材確保・育成・定着」

※全て無料です！要申込

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

38

6週連続！「6分野横断セミナー」



<https://www.appare-kaigo.jp/I77079387349I4>

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

39

6週連続！「6分野横断セミナー」 アーカイブ&資料（有料）



<https://appare.shop-pro.jp/?pid=I906I1350>

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

40

介護現場をよくするライブラリー

ACS 介護現場をよくするライブラリー

ホーム セミナー お気に入り 閲覧履歴

会員ログイン

キーワードで探す



経営から現場まで！介護と介護事業を守り、よくする「教育インフラ」リーダーズ・プログラム

初めての方へ



2週間体験利用受付中!

詳しくはこちら

お知らせ お知らせ一覧

セミナー

【おススメ！セミナー動画】介護現場をよくする21のテーマ！

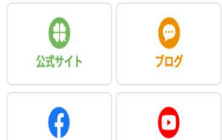
ACGs2023第22回「事業計画・目標達成」

【おススメ！セミナー動画】のご案内です。介護現場をよくする21のテーマ！ACGs2023第22回「事業計画・目標達成」～事業・サービスの継続・発展のために～https://appare-kaigo...



セミナー案内 セミナーをもっと見る

日々更新中！公式サイト・SNS



4月16日 (火)
14:00～16:00

管理職養成2024

管理職 リーダー 本部 管理者

4月17日 (水)
14:00～15:30

介護事業の教育インフラ！リーダーズ・プログラム 会員限定グループコンサルティ...

会員限定 リーダーズ・プログラム

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

41

介護と介護事業を守り、よくする！ 事業経営&教育インフラ リーダーズ・プログラム



主な動画
一覧

20時間 経営者・経営幹部向け セミナー	2025年度実施中 法人の中核を担う！ 中核職員養成講座	20時間 稼働率・サービス 改善コース	20時間 人材確保・育成・定着 コース
20時間 管理者・リーダー養成 ベーシックセミナー	20時間 生産性向上& 業務改善セミナー	20時間 介護と介護事業を守り、 よくする！21テーマ	20時間 ケアマネジャー・相談員の 「質の向上&省力化」 セミナー
20時間 天晴れ介護サービス式 法定研修シリーズ	10時間 新人職員向け セミナー	20時間 赤本・青本・緑本 通読セミナー	30時間 1日集中講座シリーズ 稼働、人材、管理職、 運営指導、ケアマネジメント等
10時間 令和6年度 介護報酬改定セミナー	30時間 マンスリー・ジャーナル 月刊介護ニュース ダイジェスト	20時間 工藤ゆみさんの コミュニケーション力 向上講座	20時間 進絵美さんの 面談スキル向上講座
20時間 吉村NSの 介護職のための 医療知識講座	6時間 山本先生の 労務知識講座	200時間 その他、ハラスメント、苦情対策、リスクマネジメント 科学的介護、BCP等のワンテーマ研修	

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

42

1 毎月10本程度のオンラインセミナー(アーカイブあり)

毎月、タイムリーでホットなテーマの研修等を実施します。研修終了後には質疑応答の時間もありますので、是非、リアルタイムでご参加下さいませ。会員法人の職員さんならどなたでも、PC、スマホからご参加頂けます。

2 経営から現場まで! 全600本の動画コンテンツ (裏面に代表的な動画を掲載しました)

これまでのオンラインセミナーを収録した動画コンテンツが全て見放題になります! 経営から現場まで、コンサルティングレベルの内容を学んで頂けます。もちろん、各種法定研修もこれで行って頂けますし、特定事業所加算算定要件の個別研修も実施しやすくなります。会員法人の職員さんなら、いつでもどなたでも、PC、スマホからご視聴頂けます。

3 毎月1回90分のQAグループコンサルティング

毎月1回、会員さん向けのグループコンサルティングを開催しています。質疑応答を中心としていますので、是非、ご質問を用意してご参加下さいませ。また、質問がない場合でも、他法人さんの取り組みなどを知る機会にもなります。参加者さんにはセミナーや動画とは違った学びや刺激があると、喜んで頂いています。

4 各種特典も多数あり!

研修・動画の内容 経営から現場まで600本以上!



お客様の声

研修・動画について

- はじめて研修が楽しいと思えました!
- 毎月のセミナーはホットな内容が多くありがたい!
月1回の職員研修で、みんなで集まって視聴しています。
- 動画は、特定事業所加算などの個別研修でも大活躍です。
- 研修資料や企画を一から作ることが難しかったので助かっています!
- 事前学習動画+対面研修の組み合わせは、非常に効果的で効率的です!
- (法定研修) 深掘りもされていて、新人からベテランまで、全職員に聞かせたい内容だと思った。1コマが30分というのも受講しやすいと思った。
- (法定研修) これで運営指導対策について1つ安心できた。

介護と介護事業の両輪から、その人らしい暮らしと人生を応援する！
「学び」「共感」「モチベーション」をもたらす研修シリーズ

介護と介護事業を守り、よくする！経営者の右腕となる！

経営人財養成講座2026

- 「強く、熱いミッション」の実現と
「あたたかい組織づくり」に貢献する！

天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社
代表取締役 榊原 宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

45

経営人財養成講座の中身

- ① プレ講座・経営者とは何か？
経営人財に求められるもの、管理者との違い

■ 前編「知識・ノウハウ編」

- ② 稼働・サービス
- ③ 人材採用・育成・定着
- ④ 組織・仕組み
- ⑤ リスク・財務・法令

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

46

経営人財養成講座の中身

■後編「人を動かす編」

- ⑥職員を知る、対話力、傾聴・理解・承認・指導
- ⑦仕事を任せる、役割分担

■まとめ編「計画作成」

- ⑧計画作成
- ⑨発表
- ⑩フォローアップ

経営人財養成講座の中身

2026年5月開講！

- ・事前学習動画
- ・課題
- ・ディスカッション

※事前学習動画はお申込み後すぐにご視聴頂けます！

管理職養成ベーシック

1年でやれる気になる!天晴れ介護サービス式 管理者&リーダー養成講座



1年間12回コース(動画)

1. 管理職の仕事とは～心構えと身につけるべきスキル～
2. 業務の全体像とその管理～何を見て、何を管理するのか?～
3. 「ルール」と「コミュニケーション」でチームを再点検!
4. 「業務の標準化」と信頼性と確実性の高い「教え方の技術」
5. 1対1に強くなる!個別面談(職員を知る)
6. 1対1に強くなる!個別面談(定例面談:メンテナンス編)
7. 1対1に強くなる!個別面談(定例面談:育成・指導編)
8. チームで成長する!「会議」「研修」「情報共有」の具体策
9. 「業務改善」の具体策～作戦と手順、反対意見に立ち向かう～
10. 通常業務を制する!タイムマネジメント
11. 「目標設定・計画立案」と「目標絶対達成」の考え方と技術
12. まとめ ～1年を振り返って～

管理職・リーダーとして
成長軌道に乗ることができる!

職員がやる気になる!
職員を育てることができるようになる!

これを学ばばいい!
これから始めればばいい!
という「型」が分かる!

職員に仕事を任せられるようになる!

職員をはじめとした
他者とのコミュニケーションに
自信が持てる!

やってみよう!
やれるんじゃないか!?
という意欲が湧く!

業績アップ・経営改善につながる!

49

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

管理職養成ベーシック

本講座で 学べる 管理者・リーダーが実践すべき 48のスキル・ノウハウ・具体策

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| 1 管理者、リーダー(上司)の役割・機能 | 16 指導、育成目的の面談とその会話例 |
| 2 リーダーシップとマネジメントの違い | 17 人事考課における面談とその会話例 |
| 3 管理者、リーダーの選び方 | 18 ロールプレイングの方法 |
| 4 一般職(メンバー)の役割・機能 | 19 指導に従わない職員への指導法 |
| 5 管理者、リーダーの視点 | 20 職員が主体的になる会議の具体策 |
| 6 介護事業所の業務6領域 | 21 研修計画の作り方 |
| 7 介護事業所の業務6領域
それぞれのチェックポイント | 22 業務日誌、連絡ノートの具体策 |
| 8 ラウンドの内容と重要性 | 23 朝礼、申し送りの具体策 |
| 9 部下ノート | 24 報連相のチェックポイント |
| 10 事業所アセスメントの方法 | 25 業務改善の具体策 |
| 11 チームワークの定義 | 26 業務表(1日の予定表)の作り方と活用法 |
| 12 ルールとコミュニケーションの視点で
チームを見るポイント | 27 提案の具体策 |
| 13 心理的安全性 | 28 新しいことを始める時の伝え方 |
| 14 マニュアルの意義、作り方、活用法 | 29 生産性向上の意義 |
| 15 マニュアルを活用した教え方の技術 | 30 業務改善計画のフォーマット |
| 16 パワハラ防止 | 31 反対意見への対応10選 |
| 17 A4用紙1枚で利用者情報をまとめる方法 | 32 通常業務の管理法、時間管理法 |
| 18 生活歴、生活習慣を活用した個別ケアの方法 | 33 管理者の月次業務一覧 |
| 19 職員の個性把握(自己紹介シート) | 34 ケアマネジャー・相談員の通常業務管理表 |
| 20 職員の個性把握(強み発見テスト) | 35 時間外労働削減の具体例 |
| 21 面談の目的とルール設定 | 36 仕事の任せ方ワークシート |
| 22 職員を知る面談の具体的方法 | 37 目標設定の具体策 |
| 23 定例面談(月1回推奨)のパターン | 38 計画立案の具体策 |
| 24 メンテナンス目的の面談とその会話例 | 39 業務改善計画のフォーマット |



50

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

天晴れ介護サービス式 法定研修シリーズ

こんな悩み、
ありませんでしょうか？



「研修をやっても、職員のモチベーションが上がらない……」
「準備が大変な割に効果がない、効果が感じられない……」
「実は、そもそも実施できていない……」

法定研修シリーズ【動画+資料+テスト】全35コマ(計18時間/1コマ約30分)

▷「虐待・不適切ケア防止」前編 中編 後編

虐待の現状と定義/虐待と不適切ケア/不適切ケアが生む悪循環/不適切な言葉遣いとは/不適切ケア防止年間計画/運営指導マニュアルより/事例① あだ名、タメ口/事例② 無理矢理入浴介助/事例③ トイレの扉を開けたまま介助/介護保険法より/尊厳とは何か?/介護(対人援助)の仕事とは/感情労働とは何か?/ケアする人のケア/虐待を発見したら

▷「身体拘束防止」前編 中編 後編

身体拘束とは何か/身体拘束をする理由とは/身体拘束はなぜ行っていないか?/身体拘束をすることの悪循環/必要とされる記録について/イスからのずり落ちについて/プロとしての対応とは?/身体拘束廃止委員会年間予定/見守りセンサーについて/リスクマネジメントについて/認知症の専門的ケア 6つの方法/ケアマネジメントのプロセス/生活歴・生活習慣の把握と活用

▷「自立支援・介護予防」

介護保険法より/ADLについて/自立支援とは?/自立とは?/科学的介護/基本チェックリストから学ぶ/リハビリ・機能訓練・栄養・口腔/認知症予防について/基本チェックリストから学ぶ

▷「リスクマネジメント」

過失について/事故報告書について/事故の分析(転倒)/原因を深掘りする/ヒヤリハット報告の重要性/予測と準備/利用のしおりの作成/

▷「医療連携」

医療知識について/高齢者の病気の特徴/観察の重要性/バイタルサインの測定と注意/病気ごとの観察ポイント/服薬介助について

▷「緊急時対応」

緊急時対応/報告と緊急性の目安/救急車の要請/予測と準備

▷「接遇・マナー」前編 中編 後編

接遇・マナーとは何か?/不適切ケアとは?/不適切な言葉遣い/信頼を得るために/挨拶/言葉遣い/身なり/表情・態度/ご自宅訪問時/敬語について/報告・連絡・相談/聞き方について/お詫びする時/信頼を得るために/感情労働とは何か?/敬語について/報連相のポイント/成果の上がるチームのコミュニケーションとは/会議編/面談編/研修編/

▷「認知症ケアの基礎知識」前編 中編 後編

認知症の基礎知識/認知症の診断基準(DSM-Vより)/認知症の症状とは?/早期発見の目安/認知症の原因とは?/中核症状(記憶障害・見当識障害・判断力障害・実行機能障害)/実際の利用者さんを思い浮かべてみる/中核症状(失行・失認・失語)/中核症状とBPSDの関係/家族介護者への調査報告より/不適切ケアが生む悪循環/早期発見と介護サービスの意義

▷「認知症ケアのアセスメント、疾患別ケア」前編 中編 後編

認知症の専門的ケア 6つの方法/① 中核症状へのケア/② 適度な活動や運動/③ 体調・リスク管理/④ 会話の機会を持つ/⑤ 趣味や楽しみの活動/⑥ 役割・日課を持つ/アルツハイマー型認知症の症状とケア/血管性認知症の症状とケア/レビー小体型認知症の症状とケア/前頭側頭型認知症の症状とケア/認知症ケア 8つのアセスメント/

▷「認知症ケアBPSD編(拒否、リスクについて)」前編 中編 後編

中核症状とBPSDの関係/拒否という言葉について/ケアを拒否する/入浴ケアを拒否する/排泄ケアを拒否する/オムツを外す/口腔ケアを拒否する/サービス利用を拒否する/徘徊する/帰宅願望がある/暴力がある/怒りだすことが多くなった/異食がある/火気の管理ができない/火気の不始末について/ものを盗む/利用者と家族の気持ち/ケアに当たる職員の姿勢

▷「倫理・法令遵守」

倫理とは?/介護という仕事とは/コンプライアンスとは?/法令に基づいたサービス提供/介護保険制度/倫理的配慮と問題解決の原則

▷「介護保険の基礎」

介護が必要になった原因/相談窓口/要介護認定の申請/要介護認定の手続き/要支援・要介護について/介護保険サービス/ケアマネジャーの仕事/介護保険サービスの利用料/低所得者対策/介護保険財政

▷「個人情報・プライバシー保護」

介護事業所における個人情報について/個人情報の取得/個人情報の利用/個人情報の管理/プライバシーについて/

▷「記録」

記録が重要視される理由/記録の基本チェックリスト/記録の書き方の公式/食事ケアの視点と記載例/ケア内容ごとの視点/記録の活用法

▷「ターミナルケア」

ターミナルケアについて/在宅生活のニーズ/チームケア(各職種の役割)/ACP「人生会議」について/看取りの経過/看取りの体制構築

▷「褥瘡」

褥瘡(床ずれ)の原因/褥瘡(床ずれ)の好発部位/褥瘡(床ずれ)のステージ/褥瘡(床ずれ)の予防と対策

▷「精神的ケア」

ストレスとは?/セルフケア(うつ予防・ストレスとの付き合い方)

▷「感染症対策」

感染症とは/介護現場における感染症対策/スタンダード・プリコーション/手洗い/アルコール手指消毒/手袋/マスク/早期発見と日常のケア/嘔吐物の処理/様々な感染症/食中毒予防の具体策

▷「災害対策」

介護事業所と災害対策/火災(事前準備・発生時の被害軽減策)/地震(事前準備・発生時の被害軽減策)/災害発生後の業務継続/

▷「BCP」

BCPとは何か/自然災害・新型コロナウイルス感染症/想定される影響/業務継続の困難性と工夫/必需品の備蓄/優先業務とは/職員の参集基準/

▷「家族支援」

独居・老々介護/家族についての考え方/家族の気持ちを知る/家族との関係づくり/家族支援/家族の役割とは

▷「地域連携」

地域との連携を考える/生活歴・生活習慣の把握/事業所にとっての地域/利用者にとっての地域/広報活動/様々な工夫

▷「苦情」

苦情の考え方/一般的な対応方法/記録

法定研修シリーズ 特典のご案内!

特典
1

新人研修6時間パック!

多くの法人で導入頂いています!

【基礎編】
新人研修

2時間

+

新人研修【各論編】

4時間

1. 介護の仕事に必要な背景
2. 利用者の立場になる ～尊厳と自立支援～
3. 介護職の役割と介護保険制度を学ぶ
4. 不適切ケアから学ぶ接遇・マナー
5. 虐待・身体拘束防止、個人情報・プライバシー
6. チームケアの必要性
7. 法令に基づくサービス提供
8. おわりに

1. 食事のケア
2. 睡眠のケア
3. 排泄のケア
4. 入浴のケア
5. 介護職の基本姿勢
6. 姿勢、移動
7. 様々な生活行為
8. 福祉用具、環境整備
9. 感染症予防
10. 病気・医療
11. リハビリテーション
12. 緊急時対応
13. 認知症
14. コミュニケーション
15. 見守り介助
16. 余暇活動
17. 役割、仕事
18. 家族
19. 制度
20. 記録
21. リスクマネジメント
22. ターミナルケア
23. 介護サービスとは?
24. チーム
25. まとめ

特典
2

厳選動画&資料

人気

- 介護職員のための社会人としての基礎知識講座
～新人からリーダーまで、改めて見直したい基本～

- 生産性向上について
～全体像を把握して抵抗感を減らす～

- ケアマネジメントを学び直す必要性について
～介護報酬改定内容、自立支援、尊厳の保持を中心に～

- 毎月のマンスリージャーナル(非売品)
「月刊介護ニュースダイジェスト」

人気

- 新人職員の受け入れ方 ●動画教材の活用法

- 法定研修の定義とは、
(特養、老健、通所リハ、通所介護、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援)

人気

- 介護技術マニュアル(非売品)
チェックリスト60+動画43本(3時間)!

- 管理職の仕事とは
～心構えと身につけるべきスキル～



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

53

介護と介護事業を守り、よくする!

事業経営&教育インフラ

リーダーズ・プログラム



▶
主な動画
一覧

20時間 経営者・経営幹部向け セミナー	2025年度実施中 法人の中核を担う! 中核職員養成講座	20時間 稼働率・サービス 改善コース	20時間 人材確保・育成・定着 コース
20時間 管理者・リーダー養成 ベーシックセミナー	20時間 生産性向上& 業務改善セミナー	20時間 介護と介護事業を守り、 よくする!21テーマ	20時間 ケアマネジャー・相談員の 「質の向上&省力化」 セミナー
20時間 天晴れ介護サービス式 法定研修シリーズ	10時間 新人職員向け セミナー	20時間 赤本・青本・緑本 通読セミナー	30時間 1日集中講座シリーズ 稼働、人材、管理職、 運営指導、ケアマネジメント等
10時間 令和6年度 介護報酬改定セミナー	30時間 マンスリー・ジャーナル 月刊介護ニュース ダイジェスト	20時間 工藤ゆみさんの コミュニケーション力 向上講座	20時間 進絵美さんの 面談スキル向上講座
20時間 吉村NSの 介護職のための 医療知識講座	6時間 山本先生の 労務知識講座	200時間 その他、ハラスメント、苦情対策、リスクマネジメント 科学的介護、BCP等のワンテーマ研修	

居宅・訪問系
地域密着デイ等
小規模事業者向け



上記以外の
法人様向け



個別コンサル
ティングを
ご希望の方



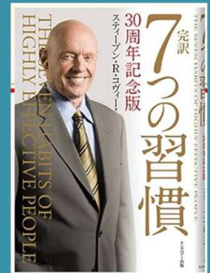
Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

54

「7つの習慣」実践会（2026年度予定）

■ご参加頂くにあたって

- ・「7つの習慣(完訳版)」の書籍(紙)を用意し、該当箇所を読んでくる
- ・毎回お送りする「実践会テキスト(4ページ程度)」を事前に印刷しワークにも取り組んでくる
- ・毎回申込制、1回3,000円、6名程度想定、夜19時～22時
→どの回からでもご参加頂けます、間が空いても大丈夫です
繰り返し受講が超効果的！です
- ・zoom開催（カメラ・マイクON、できればPC、静かな環境で）
- ・原則、遅刻・早退なしで、終了後にアンケートをお願いします



4/5	第1回いざいずアウト：1-46	10/	第7回winwin：285-336
5/	第2回7つの習慣：47-70	11/	第8回理解に徹し：337-371
6/	第3回主体的である：71-114	12/	第9回理解される：371-380
7/	第4回終わり描く：115-190	1/	第10回シナジー：381-420
8/	第5回最優先事項：191-250	2/	第11回刃を研ぐ：421-473
9/	第6回相互依存：251-284	3/	第12回年間計画（書籍なし）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

55

facebookグループ & LINEで ライブ & アーカイブ視聴して頂けます！

マンスリー・ジャーナル since2020

法令や制度が苦手（好きでない）な方へ
月刊介護ニュースダイジェスト
「介護保険制度改正 & 報酬改定速報！」

Appare Care Service Monthly Journal



2026
0323
Vol.59

3

天晴れ介護サービス
総合教育研究所（株）
代表取締役 榊原宏昌



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

I

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

56

制度改正 速報&解説セミナー動画

好評開催中!アーカイブ動画もあります!必見です!!!

今だけ無料 第9年度介護保険制度改正・報酬改定速報&解説セミナーのご案内

厚労省の資料を読むのが苦手... 分量が膨大すぎて追いつけない...

そんな方におすすめです!!!

セミナー動画を見てから資料を読むと、格段に読みやすくなります!
是非ご活用下さいませ。また、職場の研修等でもお役立て下さいませ。



参加者さんから頂いたご感想です

- 自分で資料を読むのは辛いので、毎回、**要点を整理して分かりやすく解説**してくれて本当に助かります!
(女性、40代、管理者)
- 今回の改定は、本セミナーをずっと受けているので流れがよく分かり、**いつもより不安が少ない**です。
(女性、40代、経営者)
- 経営や現場のこともよく分かっている講師の解説なので、**事業計画や現場の実践に役立つ内容が多い**です。
(男性、50代、本部)
- 大変勉強になりました。**無料ではもったいない**くらいです。
(男性、60代、経営者)
- ものすごく整理できました**。ありがとうございます。
(50代、男性、経営者)
- こうして見ると、このライブは**業務の振り返り**でもあるので**毎回勉強になります**。引き続き追っかけていきたいと思えます。(30代、男性、介護職員)

- 以下3本必見です!
 - ・介護保険部会まとめ
 - ・補助金&処遇改善加算
 - ・職場環境等要件詳細

- さらに!
ご登録頂いた方には「運営指導対策セミナー動画(通常有料)プレゼント中!

57

こちら是非ご覧くださいませ!

天晴れ介護サービス公式LINEに登録して「お得情報」と「特典動画」「限定セミナー」を手に入れる!

特典動画は「経営から現場まで! 介護事業の持続的な成功を実現する3つの取り組み」
「毎月の介護NEWSダイジェスト」もプレゼント!

天晴れ介護サービスYouTubeチャンネルに登録して「無料動画」で楽しく学習する!

約900本の動画+数分のショート動画もあります!
気軽に学ぶには最適です!
朝LIVEはYouTubeからでもご覧頂けます(^ ^)

榊原のfacebookを見て 毎朝5:55のLIVE配信(アーカイブあり)を視聴する!

朝LIVEに加えて、毎日何らかの情報を発信中です!
「ブログ」とともに、日々のモチベーション維持にお役立て下さいませ

天晴れ介護サービス公式メルマガに登録して「最新情報」と「特典動画」を手に入れる!

毎週4,000字の情報+特典動画!
特典動画は、毎月「通常は有料」で配信している動画を期間限定で配信しています(^ ^)



マンスリー・ジャーナル

■次回は

4月17日（金）19時～

※セミナーカレンダーで

年間予定公開（近日中）

マンスリー・ジャーナル（特集&ニュース）

ご清聴ありがとうございました！
また次回、ご参加下さいませ(^^)/



天晴れ介護サービス総合教育研究所

榊原 宏昌